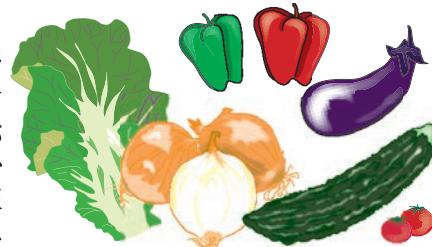


病院への受診は、お年寄りにとつて数少ない外出の機会です。免許の返納などで買いたい物に出かけにくくなつた「買い物弱者」の方にとつて、受診の時に新鮮な野菜を買つて帰ることができるのは有り難いことではないでしょ

うか。また、近所のお年寄りや職員にとつても有り難いことです。

新しい試み

ですので、評価はこれからですが、住みよい地域づくりの一助となればと考えております。



### 講演会「労働安全衛生としての腰痛について」の開催

令和元年12月21日にリハビリテーション科とやさしい介護委員会の共同企画として特別講演会を開催しました。

講師は、佐久総合病院でテクノエイド支援室長を務められた花澤直樹先生をお招きし、

- ◆「労働安全衛生としての腰痛について」
  - ◆「テクノエイド（福祉機器）を利用した介助について」
- の2部構成で講演していただきました。

### 当日の様子

当日は、福祉関係者の方など、20名以上の方に参加していただきました。「ちょっととしたコツなど聞けてもつと話を聞いたかった」など参加された方はそれぞれ学びを得られた様子でした。

家に帰ることのできなかつた方も歸れるようになることが考えられます。当院からそのような情報が発信できるように、今後も勉強していきたいと思いました。

リハビリテーション科の中で福祉用具の勉強がしたいという意見があり、方法を模索していました。当院では

これからも、病院内にとどまるのことなく地域づくりに参加していく所存です。

**福祉器具の勉強を兼ねて**

**講演会を通じ感じたこと**



理学療法士  
野首清矢